

中部環境計量士会だより

2019年7月20日発行

第24号



【写真】 日光国立公園内の鏡ヶ沼（福島県南会津郡下郷町） （田中会員撮影）

目次

- 1 2019年度総会報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 2 最近実施した行事・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 3 会員だより
 - ・ 話題提供 「なんとか登った日本百名山 4」・・・・・・・・・・ 5
 - ・ 話題提供 「クールビズ考」・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

1. 2019年度総会報告

2019年6月22日(土) 開催 大同特殊鋼株式会社健保会館

- 第1号議案 2018年度行事報告
 - (1)総会 2018年6月2日(土) 大同特殊鋼株式会社健保会館
 - (2)講演会 2018年6月2日(土) 大同特殊鋼株式会社健保会館
三菱電機株式会社 石田稔郎氏 「オゾン処理による水質浄化」
 - (3)見学会 2018年11月6日(火)
オオブユニティ株式会社 横根バイオガス発電所
 - (4)勉強会 2019年2月2日(土) 大同特殊鋼株式会社健保会館
 - ① 促進酸化を用いた排水の再利用 佐野教信会員
 - ② 共に考える、プラスチックごみ汚染 大井民男会員
 - ③ 地球温暖化対策 緩和と対応-COP24を踏まえた国内の方向性- 中島国輔会員
 - (5)懇親会 2019年2月2日(土) 大同特殊鋼株式会社健保会館
 - (6)役員会 2019年3月16日(土) 大同特殊鋼株式会社健保会館
 - (7)「たより」の発行
 - (8)「緑野」の発行
 - (9)ホームページの更新
 - (10)会員名簿の発行
 - (11)講演会等の情報の発信
 - ① 愛知県環境部主催「水質事故未然防止説明会」開催の案内
 - ② 「全国環境研協議会 東海支部等研究発表会」開催の案内
 - ③ 『「公共用水域水質環境基準、地下水環境基準、土壌環境基準及び排水基準に係る告示の一部を改正する告示」の公布及び意見募集(パブリックコメント)の結果について」の紹介
- 第2号議案 2018年度収支報告(別紙1)
- 第3号議案 2019年度役員改選
- 第4号議案 2019年度行事計画
- 第5号議案 2019年度収支予算(別紙2)

2 最近実施した行事

【講演会】

2019年6月22日(土) 大同特殊鋼株式会社健保会館

演題:「集塵と脱臭について」

講師:公益社団法人愛知労働基準協会講師 岡安功史氏

一般会計

1. 収入の部

単位:円

科目	2018年度予算	2018年度決算	増減	備考
会費	228,000	236,000	8,000	57名+前年度会費2名
前年度繰越金	24,749	24,749	0	
その他の収入	0	8,008	8,008	2019年度会費2名+利息
合計	252,749	268,757	16,008	

2. 支出の部

科目	2018年度予算	2018年度決算	増減	備考
総会費	7,000	5,315	-1,685	会場費
役員会費	15,000	10,860	-4,140	交通費、会場費
印刷費	100,000	103,291	3,291	A4用封筒300部、緑野57号110冊、振込手数料
通信費	15,000	16,927	1,927	緑野、勉強会案内等の発送
講演会・勉強会・見学会費	50,000	45,924	-4,076	講師謝礼、会場費、手土産代
事務局委託費	20,000	20,000	0	愛環協に支払
ホームページ管理費	13,000	11,070	-1,930	インターネット管理費、振込手数料
原稿謝礼	15,000	15,820	820	緑野57号、たより
雑費	5,000	2,522	-2,478	用紙、プリンターインク
HPリニューアル積立費	0	0	0	
予備費	12,749	0	-12,749	
小計	252,749	231,729	-21,020	
次年度繰越し金	0	37,028	37,028	2019年度会費2名分8,000円を含む
合計	252,749	268,757	16,008	

積立金

1. 収入の部

単位:円

科目	2018年度予算	2018年度決算	増減	備考
前年度繰越金	50000	50000	0	前年度繰越金
HPリニューアル積立費	0	0	0	
合計	50000	50000	0	

2. 支出の部

科目	2018年度予算	2018年度決算	増減	備考
HPリニューアル積立費	50000	50000	0	次年度へ繰越
合計	50000	50000	0	

一般会計

1. 収入の部

単位:円

科目	2018年度予算	2019年度予算	増減	備考
会費	228,000	212,000	-16,000	4000円×53名
前年度繰越金	24,749	37,028	12,279	2019年度会費2名分8,000円を含む
その他の収入	0	0	0	
合計	252,749	249,028	-3,721	

2. 支出の部

科目	2018年度予算	2019年度予算	増減	備考
総会費	7,000	7,000	0	会場費
役員会費	15,000	15,000	0	交通費、会場費
印刷費	100,000	100,000	0	コピー代、緑野58号(2020年3月発行)110部 印刷代、振込手数料
通信費	15,000	15,000	0	緑野、勉強会案内等の発送費
講演会・勉強会・見学会費	50,000	50,000	0	講師謝礼、会場費、見学先土産代
事務局委託費	20,000	20,000	0	愛環協に支払
ホームページ管理費	13,000	13,000	0	インターネット管理費、振込手数料
原稿謝礼	15,000	18,000	3,000	緑野58号、たより年2回
雑費	5,000	5,000	0	用紙、プリンターインク代
HPリニューアル積立費	0	0	0	
予備費	12,749	6,028	-6,721	
合計	252,749	249,028	-3,721	

積立金

1. 収入の部

単位:円

科目	2018年度予算	2019年度予算	増減	備考
前年度繰越金	50,000	50,000	0	前年度繰越金
HPリニューアル積立費	0	0	0	
合計	50,000	50,000	0	

2. 支出の部

科目	2018年度予算	2019年度予算	増減	備考
HPリニューアル	0	20,000	20,000	SSLサーバー証明書取得
次年度繰越金	50,000	30,000	-20,000	次年度へ繰越
合計	50,000	50,000	0	

3 会員だより

○ 話題提供

『 何とか登った日本百名山 4 』

－北海道 幌尻岳・後方羊蹄山－

田中 義身

北海道の百名山では、特に厳しい岩場や鎖場、梯子などの記憶は有りません。但し、遠くて山中には営業小屋やトイレがないのが難点です。最高峰は大雪山旭岳で2290mですが、難易度が高いのは、幌尻岳とトムラウシです。幌尻岳へは新冠ポロシリ山荘側と幌尻山荘側の二つのルートがあります（いずれも避難小屋）。前者は18.5kmの車道歩きがあること、後者は増水時には通れない沢歩きのコースであることが難易度を高くしています。今回は8幌尻岳、9後方羊蹄（シリベシ）山の記録を紹介します。これで北海道の百名山は全て終わりました。

8 幌尻岳 (2052m) 2013年8月26日 (月) クラブツーリズムツアー

沢歩きをして幌尻山荘から登りました。ツアーの前に鈴鹿で沢歩き実習を受けました。沢は運よく水量が少なく、気持ちよく歩けました。小屋近くでガイドがアメマスを毛ばりで5匹釣り、私がさばき、添乗員が塩焼きにして皆で食べました。



[行程]

8月24日：中部空港→新千歳→バスでとよぬか山荘（泊）

8月25日：山荘から車で第一ゲートへ7：55→取水口から沢歩き10：50→11：50 幌尻山荘（泊、寝袋・食糧持参）

8月26日：幌尻山荘出発5時→9時幌尻岳頂上→13時幌尻山荘→下山（泊）

8月27日：往路下山→とよぬか山荘→平取温泉入浴・昼食→バスで新千歳空港→中部空港



幌尻山荘



北カールと戸蔭別（とったべつ）岳



北カールと山頂

9 後方羊蹄山 (1898m) 2016年7月13日 (水) 単独登山

後方羊蹄 (シリベシ) 山は蝦夷富士とも言われます。富士山の五合目から下を切り取り地上に下ろして樹をはやした感じの山です。

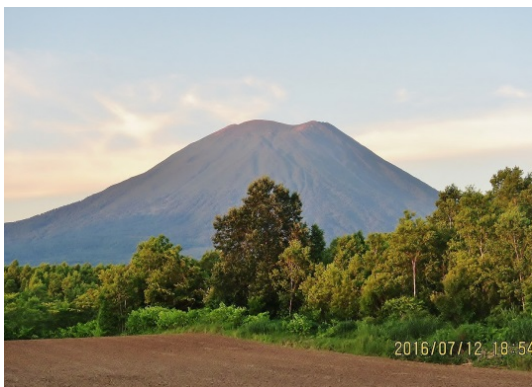
火口壁の一番高い所が山頂です。花もきれいで、登山道のそばでシマリスがあまり人を怖がらずにチョロチョロしていました。

[行程]

7月12日：三河安城こだま→東京駅はやぶさ→函館北斗駅→長万部駅→ニセコ駅 (ニセコ泊)

7月13日：宿 6時→タクシーで羊蹄登山口 6:20→11:20 羊蹄山頂上→15:30 羊蹄登山口→羊蹄登山口バス停→バスで小樽→JRで旭川 (泊)

7月14日：旭川駅→稚内駅→稚内から利尻島へ (15日利尻岳登山)



登山前日の夕方に宿から



後方羊蹄山山頂



火口



シマリス



シラネアオイ



ミヤマオダマキ



チシマフウロ



カラマツソウ



ハクサンチドリ

○ 話題提供

クールビズ考

佐野 教信

6月に入るとそろそろ暑くなり出し、いわゆるクールビズの季節ということになる。クールビズはクールとビジネスの合成語だそうだが、これは第1次小泉内閣の時に、環境大臣に就任した小池百合子が小泉総理から「夏場の軽装による冷房の節約」をキャッチフレーズにしたらどうかとアドバイスされ、「ノーネクタイ・ノージャケット」キャンペーンを呼びかけたのが始まりだ。

実は、クールビズの前に省エネルックというのがあった。これは昭和54年、大平首相の時に考案されたものだが、当時の大平首相とか羽田孜氏が着ていたのを思い出す。半袖シャツに半袖のジャケット（背広型）という格好だったが、正直言って見た目にもダサい恰好だった（と思う）。

昭和30年半ばまでは、夏場の暑いときは半袖開襟シャツというのがごく普通のスタイルであった。当時は、夏場でも正式な場所に立つ人は、長袖のワイシャツ（「カッターシャツ」*ともいう）に背広を着るというスタイルであった。流行歌手の実演（リサイタルとは言わない）を見に行ったとき、司会者は背広にネクタイ、冷房が無いので舞台袖に氷柱がおいてあったことを思い出す。

*「カッターシャツ」はスポーツブランドのミズノの登録商標で、主に関西での言い方、ワイシャツは White Shirt が由来なのでカラーのワイシャツというのはおかしい。

ところが、昭和35年頃から夏場でも半袖にネクタイというスタイルが出てきた。御存じの方もあろうかと思うが、いわゆる「ホンコンシャツ」というやつだ。襟が開襟ではなく、ワイシャツ型の襟で半袖というスタイルであった。ホンコンシャツの出現により、それまでの開襟シャツは衰退し現在に至っている。（今のビジネス用の半袖シャツはほとんどこの形。探せば開襟もあるかもしれないが。）

皮肉な言い方をすると、ホンコンシャツがはやったのは、やっぱり背広にネクタイという形が尾を引いて、夏場でもネクタイを締めたいというサラリーマンの願望をうまく利用したのではないかと思う。

ついでに言うと、昭和30年代の小学校の運動会には、保護者、特に父親は背広にネクタイという格好が多かった。母親もそこそこのおしゃれをしてお出ましであった。いまどきそんな格好で運動会を見に行く親はいない。

話をクールビズにもどす。

確かにクールビズは薄着のため冷房の節約に寄与するのは間違いないが、環境省から服装の可否（コード）が出ている。国がそんなことを決める必要は無いと思うが、当初はクールビズだけであったものが、福島原発事故のあとスーパークールビズというものが出来た。例えば、クールビズではポロシャツやアロハシャツは×、スーパークールビズでは○、ジーンズはクールビズでは×、スーパークールビズでは△（TPOに応じて○）、などと、なかなかややこしい。

何を着るかはTPOに応じて決め、文句を言われれば適当に直せばよいと思うが、クールビズの期間が6月1日から、9月30日まで（環境省の想定）になっているのがちょっと気に入らない。会社によってはこの想定に従うように指示されているところもあるらしい。5月でも暑い日があれば

半袖ノーネクタイでも良いし、10月1日になったら、昨日まで（だらしなく）ノーネクタイであったのが、次の日にスーツにネクタイというのもなんだかおかしいものだ。

しかし、突き詰めて考えると人間は本来、だらしなくしていた方が気分的に楽にきまっているので今後の趨勢を考えると、だんだんノーネクタイが増えるのではないかと思う。テレビを見ると、政治家でも役人でもノーネクタイが増えてきたようだ。結論を言うと、ノーネクタイ派にとっては遠慮なくノーネクタイでいられる方がよろしい。

《 編集担当よりお願い 》

会誌「緑野」や「たより」への投稿、ご意見・要望等をお寄せください。

（特に「たより」の表紙の写真の投稿をお待ちしています。）

会員相互の連絡や意見交換にもご利用ください。